

はじめに

平成29年第2回倶知安町定例町議会の開会にあたり、3月定例会以降における教育行政の主だった事務事業の執行状況及びその概要について報告をさせていただきます。

(学校教育関連)

## 1 平成29年度の小中学校における学級編制の状況について

平成29年4月の学級編制では、

- ・ 倶知安小学校が、4年生と6年生が1学級となり普通学級10学級、特別支援3学級
- ・ 北陽小学校が普通学級6学級、特別支援3学級
- ・ 東小学校が普通学級6学級、特別支援2学級
- ・ 西小学校が、2年生のみ2学級で普通学級7学級、特別支援3学級
- ・ 西小学校樺山分校が普通学級3学級、特別支援2学級
- ・ 倶知安中学校が普通学級12学級、特別支援3学級

となっており、町全体で小学生が811名、中学生が379名となっております。

そのうち、倶知安中学校では、第2学年の生徒数が4月1日現在で115名となったことから、町費による臨時教員を配置し、

4 学級で学級編制を行ったところです。

## 2 平成29年度における指導体制について

今年度の町全体の教職員体制につきましては、学級数に基づく定数配置に加え、指導方法工夫改善加配6名、通級指導加配3名、主幹教諭1名などの加配を受け、全小中学校の校長・教頭・一般教職員等を合わせて110名により子どもたちの指導にあたっているところです。

また、教職員の補助として、樺山分校を除く各小中学校へ、昨年度に引き続き12名の学習支援員を配置しているほか、海外からの転入生への対応として、緊急派遣通訳を樺山分校に配置し、子ども達の学校生活に支障のないよう対応しているところであります。

## 3 平成29年度全国学力・学習状況調査について

今年度の全国学力・学習状況調査は4月18日に実施され、小学校6年生、中学校3年生を対象として、国語と算数・数学の2教科の調査が行われました。

調査の結果につきましては、今後、文部科学省が8月下旬頃をめどに都道府県別の結果をまとめ、その後、道教委が11月頃をめどに管内別の結果をまとめる予定となっております。

本町におきましては、それぞれの学校で自己採点段階での分析をもとに課題点を整理し、日々子どもたちへの指導に生かしていくよう検討を行っているところです。

#### 4 学校給食センターについて

学校給食センターにつきましては、3月23日に旧センターでの最後の給食調理を行い、46年の稼働を終えました。

また、新センターにおきましては、3月25日にオープニングセレモニーを開催し、その後4月7日から各学校への給食の提供を始めたところです。

### (社会教育関連)

#### 1 高齢者教育「寿大学」について

平成29年度の「寿大学」の開講式を、さる4月25日公民館大ホールにおいて開催いたしました。

今年度は新生11名を新たに迎え、男性29名、女性63名の合計92名が入学いたしました。

#### 2 公民館活動事業について

平成28年度の公民館利用者数は38,452名で前年度対比107.7%、使用料収入が3,172千円で前年度対比

101.9%と利用者数、使用料収入とも若干ではありますが前年を上回りました。

また、平成29年度前期の公民館講座の受付が4月10日に始まり昼の講座として「茶道」ほか6講座、夜の講座として「羊蹄太鼓」ほか2講座に、5月15日現在で167名の参加申し込みをいただいております。

### 3 平成28年度における社会教育関連施設の利用状況について

#### (1) 総合体育館について

平成28年度の総合体育館利用者数は、68,294名で、前年度対比109.8%、使用料収入が4,380千円で、前年度対比106%と、利用者数、使用料収入とも前年を上回りました。

#### (2) 旭ヶ丘スキー場について

昨年12月23日にオープンいたしました旭ヶ丘スキー場は、本年3月5日をもって営業を終了いたしました。

今シーズンの利用者数は、延べ人数で大人41,408名、子ども61,057名の合計102,465名で前年度対比100.9%となっております。

尚、使用料につきましては、雪不足の心配もありましたが、前年度対比100.5%の2,797千円となりました。

### (3) 風土館について

平成28年度の入館者数は5,770名で、前年度対比79.8%、入館料収入が185千円で、前年度対比83.4%と、入館者数、入館料収入とも前年を下回りました。昨年から収蔵庫の通年公開や常設展示の動線改良による展示スペースの拡大などを実施しておりますが、引き続き展示の工夫を行いながら入館者の増を図って参りたいと考えております。

### (4) 小川原脩記念美術館について

平成28年度の小川原脩記念美術館の入館者数は、3,996名で、前年度対比98.2%、入館料収入が1,075千円で、前年度対比95.9%と、入館者数、入館料収入とも前年度を若干下回っております。

昨年度より修復作業を進めて参りました、小川原脩初期の代表作「納屋」の展示を4月22日からの展覧会で、修復後はじめて公開しました。修復作業により新たに、別な小川原のサインが発見されたところであり、もしかすると下地に別な絵が隠されているのではないかといった想像がされるところであります。

ぜひ、7月9日までの期間中、一人でも多くの皆様にご覧いただければと考えております。

むすびに

以上、第1回定例町議会以降の教育行政の主な事業についてご報告申し上げましたが、事務事業の詳細につきましては、以下に掲載しております資料をご参照いただきたいと思います。

これで教育行政報告を終わります。